

福岡アイランドシティ フォーラム



外観

複合施設「island eye(アイランド アイ)」内に誕生したMICE(会議・イベント会場)施設。最新の映像・音響設備を備え、大規模な展示会や国際会議からセミナー、式典など、さまざまなシーンに対応する。



ホワイエ・ホール



広々としたホワイエ。2分割できる1,440㎡のホールをはじめ、3分割できる460㎡のカンファレンス、さらに小規模会議にも対応するルームを備え、さまざまな用途で利用することが可能となっている。



男性トイレ 大便器ブース



さまざまなシーンでの利用を想定し、お子様連れに配慮したベビーチェアやフィッティングボードを設置した広めのブースも用意している。



男性トイレ 洗面・スタイリングコーナー

洗面コーナーの混雑緩和を図るため、男性トイレにも身づくりいチェックができるスタイリングコーナーを設置している。手荷物配慮としてカウンター下にも、フックが設けられている。



男性トイレ 小便器・大便器コーナー

利用動線に沿って、用便ゾーンから洗面ゾーンへと一方通行となるようにレイアウト。人とのすれ違いもなく、スムーズに利用できる。通路幅もゆとりをもって確保している。



多機能トイレ

オストメイト対応の汚物流しやベビーシート、ベビーチェアを備え、さまざまな身体状況の方に配慮した多機能トイレ。



水まわりの特長

建物の特徴

九州とアジア・世界をつなぐ玄関口、博多湾の港湾機能の強化などを目的に、福岡市の将来をリードする先進的モデルとして都市づくりを進めているアイランドシティ。その中に誕生した商業施設・ホテル、劇場などで構成される複合施設「island eye(アイランド アイ)」の一翼を構成するMICE(会議・イベント会場)施設が、「福岡アイランドシティ フォーラム」である。1,400㎡超、最大1,300人収容の大規模ホールを擁し、高品質・高性能を追求。最新の映像・音響設備を整え、大規模なカンファレンスから小規模会議にも対応するルームも備え、国際会議・見本市・展示会・研究会・セミナー・レセプションまで、さまざまな用途、あらゆるイベントシーンに対応する。

トイレの特長

会議やイベントでの集中利用が想定される施設の性格から、混雑緩和に配慮して、用便ゾーンから洗面・スタイリングコーナーへの動線を整理し、効率的な一方通行となるレイアウトを採用。器具は、連続使用が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用した。また、施設を訪れるさまざまな利用者の使い勝手を考慮し、多機能トイレのほか、男女トイレそれぞれに、お子様連れに配慮してベビーチェアなどを設置した広めのブースが設置されている。

建築概要

名称	福岡アイランドシティ フォーラム
所在地	福岡県福岡市東区香椎照葉6-6-6
施主	福岡アイランドシティ特定目的会社
設計	株式会社梓設計
施工	大和ハウス工業株式会社
竣工年月	2020年2月
敷地面積	75,131.08㎡
建築面積	5,103.39㎡
延床面積	7,132.84㎡
構造・階数	鉄骨造(地上)・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497B系
ウォシュレットP:TCF586A系／棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS900系／ハイドロセラ・フロアPU:AB680系
洗面器:L582CM／台付自動水栓:TENA41A
水石けん入れ:TLK0520J／コンパクト多機能トイレバック:UADAY21R系
ベビーシート:YKA25R／ベビーチェア:YKA15R／フィッティングボード:YKA41
パブリック用手すり:T114CL9、T114CU2系／フック:YKH22



女性トイレ 大便器ブース



大便器は混雑緩和に配慮し、連続使用が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。また、洗浄ボタンは発電式のエコリモコンを採用し、電池交換などのメンテナンス軽減にも配慮している。



女性トイレ 洗面コーナー

整然とした空間に、間接照明付の全面鏡が印象的な洗面コーナー。水栓金具は、非接触で手洗いができる自動水栓を採用している。



女性トイレ スタイリングコーナー

手荷物に配慮して、十分な奥行きを確保したカウンターとフックを設置したスタイリングコーナー。手洗い後、ゆとりとお化粧直しや身づくりができる。